

平成27年度
第1回 区政モニターアンケート
調査報告書

《1人でも多くの人に読んでもらえる「あだち広報」を目指して》



足立区政策経営部広報室区政情報課

目 次

第 1 章 調査の概要	5
1 . 調査の目的	7
2 . 調査の時期	7
3 . 今回の区政モニター数、回答者数	7
4 . 回答者の構成	8
5 . 集計方法	8
第 2 章 調査結果の分析及び所管意見	9
1 . 表紙ページについて	12
(1) 表紙への評価	12
(2) 良かった点	12
(3) 良くなかった点	13
2 . 特集ページについて	19
(1) 特集ページへの評価	19
(2) 良かった点	19
(3) 良くなかった点	20
(4) 理解できなかった理由	21
3 . 区からのお知らせ・情報コーナーについて	26
(1) 各事項への評価	26
(2) 読みたい記事や取りあげてほしい特集（自由記述）	30
(3) 今回のアンケートの有効性	34
使用した調査票	35

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的

区では、さまざまな区の情報をお伝えするために、月に2回（10日、25日）広報紙を発行し、各戸配布で全世帯にお届けしています。

10日号、25日号共にページ数は12ページですが、10日号では見開きページを「特集記事」として旬の情報などを掲載しています

今回の調査では、平成27年に発行した広報紙の中から10日号（1月は1日号）をあらためて区政モニターの皆様にお送りし、広報紙をご覧になりながらアンケートにお答えいただきました。

『1人でも多くの人に読んでもらえる「あだち広報」』を目指し、いただいた改善点や希望などのご意見を今後の紙面づくりに活かしていきます。

2. 調査の時期

平成27年8月14日（金）～8月31日（月）

3. 今回の区政モニター数、回答者数

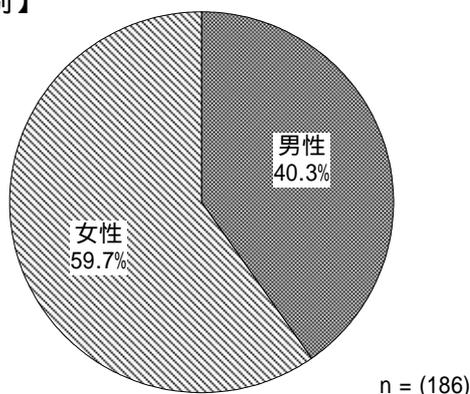
区政モニター数	198人
回答者	186人（回答率93.9%）
〔内訳〕 郵便回答	112人
インターネット回答	74人



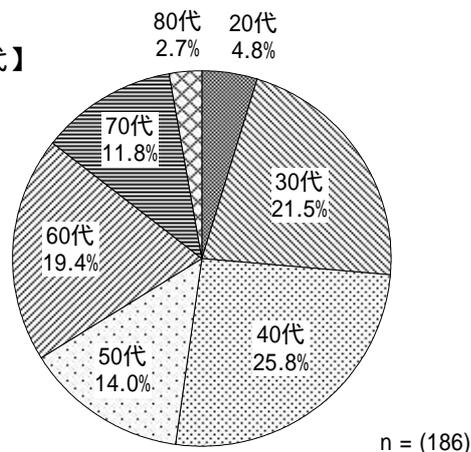
4. 回答者の構成

(1) 性別、年代別割合 (全体)

【性別】



【年代】



(2) 地域ブロック別

ブロック	1ブロック	2ブロック	3ブロック	4ブロック	5ブロック
人数	26	12	9	22	23

ブロック	6ブロック	7ブロック	8ブロック	9ブロック	10ブロック
人数	21	10	11	9	16

ブロック	11ブロック	12ブロック	13ブロック	計
人数	13	4	10	186

ブロック区分図



5. 集計方法

回答比率 (%) は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えます。また、原則として小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで示したもので、比率の合計が100%に満たない、または上回ることがあります。

また、記述回答は、原文の趣旨を損なわないように要約し掲載しています。

第2章 調査結果の分析及び所管意見

設問体系と回答概要

1 表紙ページについて

P12～

(1) 表紙への評価 …… P12

良いと思う (80.6%) / 良くないと思う (19.4%)



(2) 良かった点 …… P12

- ・ 題材が良い (50.0%)
- ・ インパクトがあって良い (46.7%)



(3) 良くなかった点 …… P13

- ・ インパクトが足りない (44.4%)
- ・ 興味がわかenかった (33.3%)

2 特集ページについて

P19～

(1) 特集ページへの評価 …… P19

良いと思う (83.9%) / 良くないと思う (16.1%)



(2) 良かった点 …… P19

- ・ 写真や表・イラストが
あって見やすかった (65.4%)
- ・ 内容が理解できた (57.7%)



(3) 良くなかった点 …… P20

- ・ レイアウトが悪い (40.0%)
- ・ 文字量が多すぎる (26.7%)
- ・ 内容が理解できなかった (16.7%)



(4) 内容が理解できなかった理由

…… P21

- ・ 写真や表などが活かされていない
ため理解できなかった (40.0%)

3 区からのお知らせ・情報コーナーについて

P26～

「ジャンル分け」や「文字のかたち」など9項目の評価

- ・ コーナー全体としての評価

読みやすいと思う (78.0%) / 読みづらいと思う (21.5%)

4 自由意見 (読みたい記事や特集)

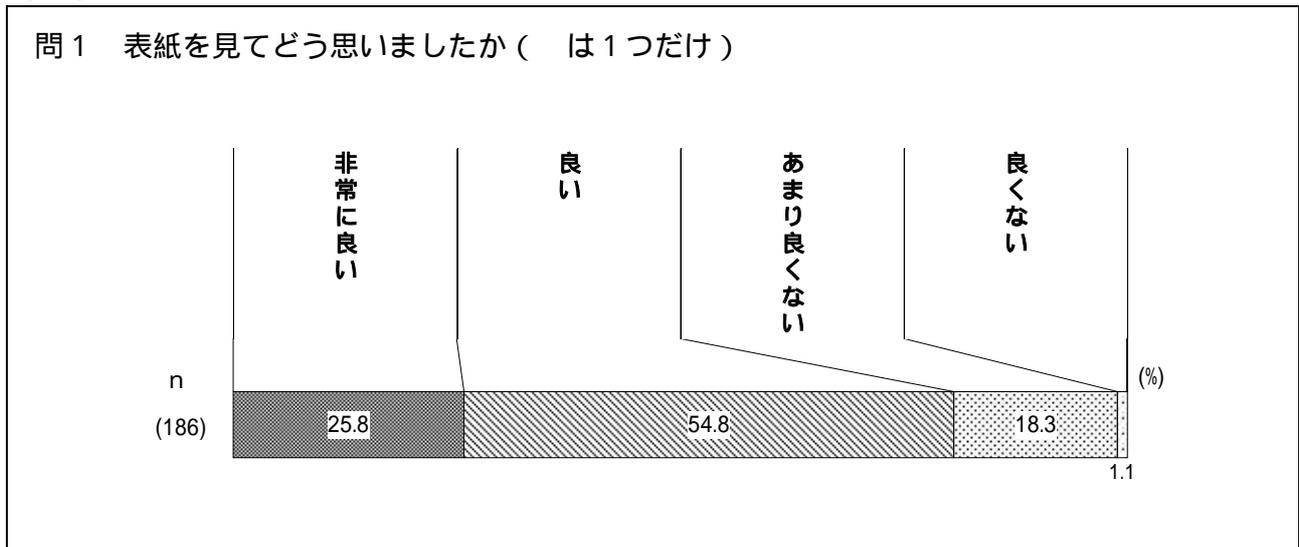
P30～

5 まとめ

P34

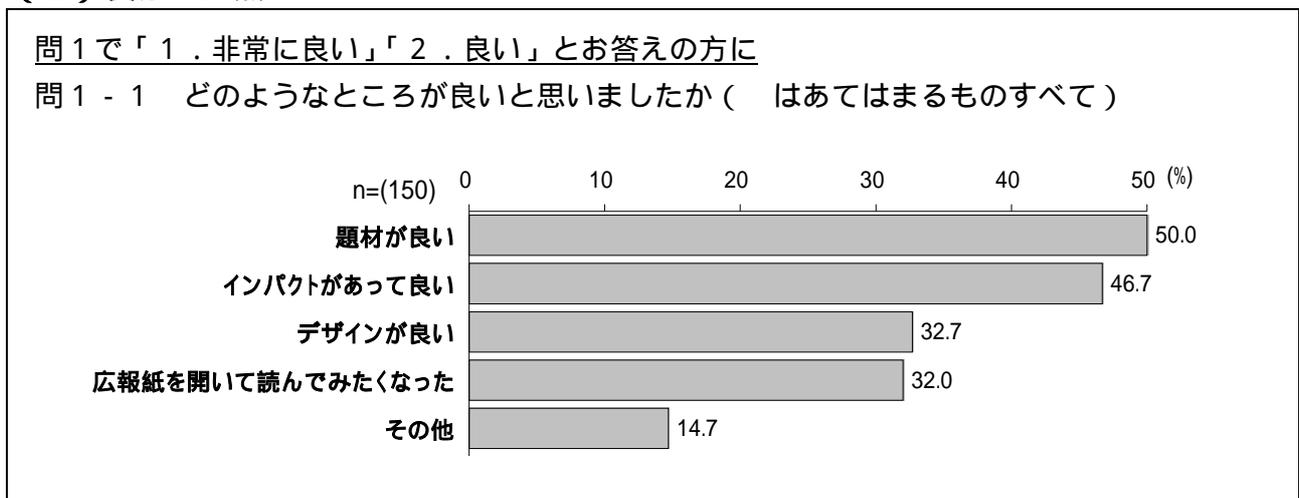
1. 表紙ページについて

(1) 表紙への評価



- 広報紙の顔とも言うべき、表紙への評価を聞いてみたところ、「非常に良い」(25.8%)と「良い」(54.8%)を合わせた、《良いと思う》(80.6%)が8割を超えていた。
- 「良い」以上の評価に男女の差はほとんど無く、年代別では40代以上の全ての年代で8割以上の方が《良いと思う》という評価をしている。
- 特に70代以上は半数以上の方が「非常に良い」と答えている。逆に20代では「非常に良い」は一人もおらず、「良い」も60%台となっている。

(2) 良かった点



- 「良い」と思う主な理由としては、「題材が良い」(50.0%)、「インパクトがあって良い」(46.7%)、「デザインが良い」(32.7%)と続くが、「広報紙を開いて読んで

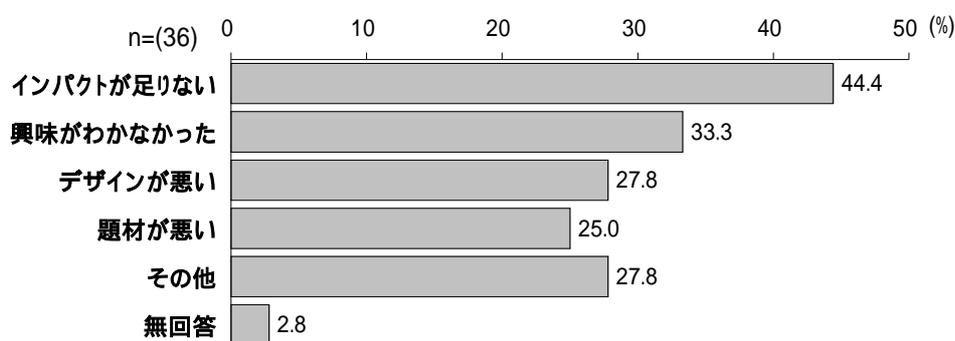
みたくなった」は32%に留まった。

- 表紙への評価が一番高かったのは、河川敷で遊ぶ区内保育園の園児たちの笑顔を取り上げた4月号で、「非常に良い」(33.3%)と「良い」(66.7%)を合わせた《良いと思う》が100%であった。
- 次に評価が高かったのは、7月号の『夏こそ豊かな体験を!』と題した、やはり子どもをメインにとらえた写真を使ったもので、「非常に良い」(33.3%)と「良い」(59.3%)を合わせた《良いと思う》が92.6%であった。
- 「子どもの笑顔が題材として良い」、「表紙から特集記事につながるわかりやすかった」という意見からも、あらためて子どもの笑顔が表紙の素材として効果が高いことがわかった。
- 他にも、タイトルと写真がマッチしていることや、特集記事への誘導がわかりやすくなっている号に対して良い評価があった。
- 6月号の表紙を飾ったオオガハスの写真については「広報紙を読む対象者を特定していないところが良い」という意見があった。
不特定多数の方に読んでもらうことが使命である広報紙として、このような視点も必要と感じた。

(3) 良くなかった点

問1で「3.あまり良くない」「4.良くない」とお答えの方に

問1-2 どのようなところが良くないと思いましたが(はあてはまるものすべて)



- 「良くない」と思う主な理由としては、「インパクトが足りない」(44.4%)、「興味がわかなかった」(33.3%)、「デザインが悪い」(27.8%)と続いた。
- 表紙としての評価が悪かったものとして、戦時中の手紙の写真を中心に据えた8

月号があげられた。この号については「良くない」という意見は無かったものの、「あまり良くない」が40.7%と一番高く、理由として「インパクト不足」(81.8%)、「興味がわからない」(45.5%)と続いた。

- 次に評価が低かったものとして、2月号のアレフ問題を取り上げた号が「あまり良くない」(35%)、「良くない」(5%)の合計40%と続いた。2月号の「良くない」理由としてはデザインが悪い(62.5%)に続いて、題材が悪い(50%)が半数を占めた。「表紙としてふさわしくない」、「プラスの感情がわからない」、「載せるのであれば区との関連がわかる見出しとするなど工夫すべき」という意見があった。
- なお、7号月の表紙(こどもの笑顔)については、評価は高かったが、特集している夏休みイベントに同様のものが無く、誤解を生じるという意見もあり、特集記事と表紙を連動させる際には注意が必要ということもわかった。
- また、子どもの表紙が好意的に受け止められている反面、少数ではあるが「子どものいない人への配慮が必要では」といった意見もあった。



2015年(平成27年)4月10日 第1707号

発行/足立区
編集/報道広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
代表番号/3880-5111
区長へのファクス/3880-5678
区長へのメール/voice@city.adachi.tokyo.jp
足立区ホームページ

http://www.city.adachi.tokyo.jp/



聞くのがいちばん(毎日、午前8時～午後8時)
お問い合わせコールあだち ☎3880-0039

あだち ち 広報



体験で育てる あだちの子ども

区では、子どもの成長をサポートするため、様々な取り組みを行っています。今号では、その一部をご紹介します。

- 主な内容**
- **会話で育てる**
親子コミュニケーション教室…2面へ
問い合わせ先=振興係 ☎3880-5826
 - **食で育てる**
あだちのおいしい給食…6・7面へ
問い合わせ先=おいしい給食担当 ☎3880-5427
 - **花で育てる**
花育「一花一葉」…12面へ
問い合わせ先=特別保育担当 ☎3880-5321

教育委員会教育長が決まりました

27年第1回区議会定例会で、教育委員会教育長任命の同意があり、4月1日付けで新しく就任しました。
お問い合わせ先=教育政策課 萩野保 ☎3880-5961



▲教育長 定野司

今回の選挙は6月10日号です。

足立区長 近藤 雅也

進学や就職など、4月から新生活をスタートさせた方は大勢いらっしゃるのではないでしょうか。中には希望とは異なる状況での出発となった方も多いと思います。例えそうだとしても、気落ちとまではありません。苦手と想っていたことが、実は自分に向いていると後からわかったり、意外なところから新しい可能性が広がったりすることが多々あるからです。半世紀生きてきた実感から言えることです。◆3月末に行われた区立小・中学校の卒業式の挨拶文で、区立六甲中学校出身の「リーガー」工藤 正人 選手が、卒業を振り返りました。「入団当初は中々レギュラー出場できず、苦しい時が続きました。そんな自棄自棄になりそうだった時、自分に足りないものは何か、とこころ向き合うことが重要だと思えます。苦しい時にどれだけ踏ん張れたか、それが自信につながるのです。◆成長するにつれ、直面する壁はますます大きく厚くなり、時には絶望的に感じることもありますが、人と比較して悩むのではなく、自分のペースで一步一步前進すれば良いと、毎年卒業生の皆さんには伝えてきました。◆子どもの未来のために、今、新たなステージへと進む新年度予算では、6人に1人とされる我が国の子どもの貧困問題に、真正面から取り組んでまいります。地域の将来を支えてくれる子どもたちの未来は、同時に高齢者や区の未来にもつながります。待たないで。

青井 立ち



2015年(平成27年)7月10日 第1713号

発行/足立区
編集/報道広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
代表番号/3880-5111
区長へのファクス/3880-5678
区長へのメール/voice@city.adachi.tokyo.jp
足立区ホームページ

<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

節電のお願い: みなさんの日ごろの節電が、CO₂の削減や地球温暖化対策につながります。

今年の夏も無理のない節電にご協力をお願いします!



足立区節電キャラクター: 節子ちゃん

あだち

広報



夏こそ 豊かな体験を!

もうすぐ楽しい夏休み。区では子どもの様々な「体験」を通じた学びを応援しています。自由研究にもきっと役立つ実験教室や講座など、家から飛び出しているいろいろなことにチャレンジしてみましょう。■問い合わせ先=広報係 ☎ 3880-5815

撮影場所: ガラクシティ

夏のイベント情報など
くわしくは
8面へ

「余計なこと言いやがる。広告代理店を経て採用されたシテイ・プロモーション課の係長が着任当初、通勤途中で耳にした役員員のつぶやきです。『当時はまた『伝える努力は余計な仕事』という認識が強かったのだからけど、私たちのアドバンスに対するあの『二課は正道』だったこと』『課の創設から5年。当区のシテイ・プロモーションの一番のミッションは、職員一人ひとりの情熱発露力の強化と、ノウハウの伝授にあります。最近では若い人を中心に『伝えたい』という強い意欲を持ち、柔軟な発想で提案を持ち込む職員が増えた。状況は徐々に良い方向に変化してきている』とはプロモーション担当職員の弁です。◆『企画したイベントに人が集まらない』必要な情報が必要なのに届かない。そんな状況でも『まあ一生懸命に頑張っているから』で済んだのはお役所仕事を覚悟された一昔前の話。事業の費用対効果が厳しくチェックされる昨今、まして区民の皆様との協働を基本運営とする足立区にあって、あらゆる事業やイベント情報などをわかりやすく効果的に発信できるかどうか、区の評価を大きく左右するのです。◆ポスターやチラシ一枚にまでこだわらぬ、足立の『プロモーション』その一つひとつに込められた思いや願いが、区への信頼やまちへの愛着を育む種となるのではないかと。

蒼井 立ち

今号の主な内容
6・7面 ビブリオバトルをやってみよう
12面 ジャパンパルゴールボール競技大会

MERS(中東呼吸器症候群)にご注意ください。
中東や韓国から帰国後、2週間以内に発熱、せき、呼吸困難などの症状が出た場合は感染症対策係または保健総合センターなどにご相談ください。
■問い合わせ先(保健総合センター)=感染症対策係 ☎3880-5747/江北 ☎3896-4004/千住 ☎3888-4277/竹の塚 ☎3855-5082/中央本町地域・保健総合支援課 ☎3880-5352/東和 ☎3606-4171

毎月10日・25日発行(1月は1日・25日)あだち広報は全戸配布です。配布もれは、足立区シルバー人材センター(☎5856-6866)へ

8月10日号 表紙《良くないと思う》1位



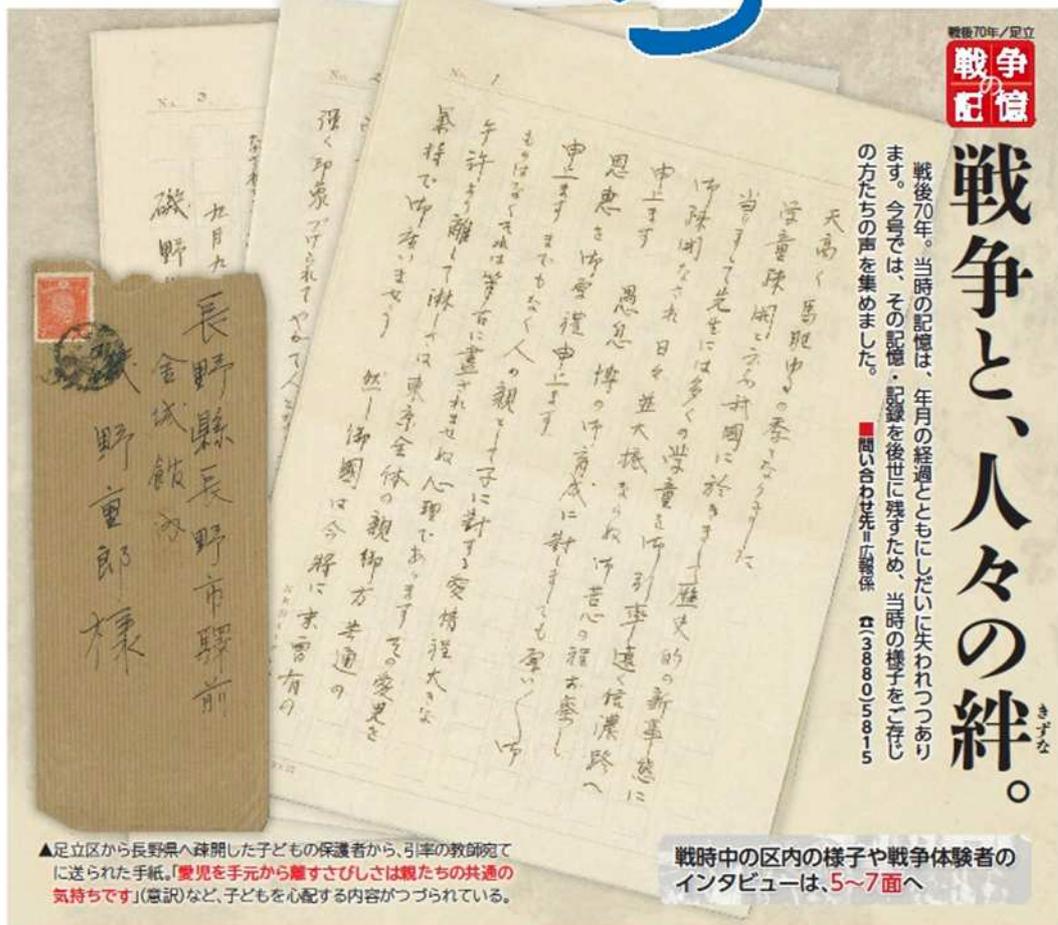
2015年(平成27年)8月10日 第1715号

□発行/足立区
□編集/報道広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
代表番号/3880-5111
区長へのファクス/3880-5678
区長へのメール/voice@city.adachi.tokyo.jp
足立区ホームページ
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

f 足立区公式フェイスブックページ
www.facebook.com/adachi.city

あだち

—広報—



戦争と、人々の絆。

戦後70年。当時の記憶は、年月の経過とともに失われつつあります。今号では、その記憶・記録を後世に残すため、当時の様子をこぼす方たちの声を集めました。

▲足立区から長野県へ疎開した子どもの保護者から、引率の教師宛てに送られた手紙。「愛児を手元から離すさびしさは親たちの共通の気持ちです」(意訳)など、子どもを心配する内容がつけられている。

戦時中の区内の様子や戦争体験者のインタビューは、5～7面へ

『区は大学誘致を誇りにしているようだが、街の魅力づくりに役立っていない。誘致の効果はわからない』この声が届きました。区内6つ目となる文教大学の進出も決定したこの機会に、改めて考え方を整理したいと思います。◆中学生対象の帝京科学大学との連携事業「体験1日大学生」に参加した生徒から「大学生って本当はこんな感じだ」という発言が飛び出しました。区内には大学や大学生が必ずしも身近な存在ではない子どもも、少なからずいることがうかがわれます。大学誘致にこだわらなければ、この区です。◆将来何になりたいか、何を勉強したいかと思われながらも漠然としていて返答に窮した経験が私にはあります。児童の学習支援に関する協定を結んだ東京学芸大学の教授は「身近にロールモデルがいらないから子どもの未来は大きく変わると。清潔な大学キャンパスや学生が闊歩する環境を子どもたちが目のあたりにしながら成長し、大学との様々な交流事業を通じて、学びの意欲を呼び覚ます機会を一つでも多く提供したい。それが夢や希望の選択肢を広げることにつながるから考えるからです。◆もちろん生涯学習の充実や、区内産業者との連携にも大きな期待を寄せています。人間には視野を広げることで、初めて見えてくる未来の可能性があります。子どもにも、そして大人にも。

今号の主な内容	3面	「ニュービジネス支援事業」採択事業決定	9面	あだち再生館まつり	12面	デザインアイデア合戦
---------	----	---------------------	----	-----------	-----	------------

毎月10日・25日発行(1月は1日・25日)あだち広報は全戸配布です。配布もれは、足立区シルバー人材センター(☎5856-6866)へ



2015年(平成27年)2月10日 第1702号

○発行/足立区
○編集/報道広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
代表番号/3880-5111
区長へのファクス/3880-5678
区長へのメール/voice@city.adachi.tokyo.jp
足立区ホームページ
http://www.city.adachi.tokyo.jp/

聞くのがいちばん(毎日、午前8時～午後8時)
お問い合わせコールあだち ☎3880-0039

あだち 広報

NO!!
オウム真理教
観察処分更新決定

署名活動の大きな成果により観察処分の更新が決定しました。
署名へご協力いただきありがとうございました。
お問い合わせ先=危機管理係 ☎3880-5838

1995年 3月20日 地下鉄サリン事件

2010年 3月 足立区入谷にアレフが土地・建物を取得

5月 足立区にオウム真理教対策本部設置

6月 初めての住民総決起集会を開催。足立区入谷地域に住民協議会設立

10月 「足立区反社会的団体の規制に関する条例」が公布、施行

2011年 10月 観察処分の更新を求める署名活動で約25万筆の署名が集まる

2012年 1月 4度目の観察処分の更新が決定

2014年 10月 署名活動で約31万4,000筆の署名が集まる

2015年

地下鉄サリン事件から20年 5度目の観察処分の更新が決定

しかし、これがゴールではありません。

公安審査委員会は、1月23日、オウム真理教(アレフとひかりの輪)に対する観察処分を2月1日から3年間延長することを決定しました。しかし、これがオウム真理教問題のゴールではありません。

2月20日(地下鉄サリン事件から20年)。事件の風化が進む中、公安審査庁によると、オウム真理教は依然危険な教義を継承しており、資産も信徒数も増加しています。足立区は、これからもオウム真理教の解散をめざす地元住民協議会の活動を支援していきます。

昨年1年間の区の刑法犯認知件数は7千弱件。7千件台にとどまったのは昭和44年以来、45年ぶりのことです(6・7面参照)。この影響が、昨年9月の世論調査では、居住地域の治安を「良いと感じる方が48%」「足立区に誇りを持っている方が49%」と、過半数の高水準でした。平成20年にスタートした「ビューティフル・ウィンドフズ運動」の旗のもと、皆様から積極的な協力いただいたお蔭です。心から御礼申し上げます。◆学校の友人から、足立区はコンビニの前の子がおちおち道を歩けないわい、まちと言われた。就任当初、区内に通学する女子大生から「聞かされたときは、区のイメージがそこまで悪いのかと愕然としました。◆足立区には、その地域ならではの魅力や特色を持った場所がたくさんあります。そこに光をあて、区発展の推進力として磨き上げていくのが「エリアデザイン」です。綾瀬・花畑・江北・六町地域がまず相上りのついでです。地域の拠点となる施設を誘致し、そこから生まれる可能性を最大限に引き出すことで、区の更新の飛躍の呼び水にする考えです。◆「危ないまち」との風評がある場所へは、地域に活力を与える人もお金もモノも回つてはきません。美しいまちは「安全なまち」という「ビューティフル・ウィンドフズ運動」の精神は、今後とも重要なキーワードであり続けるのです。

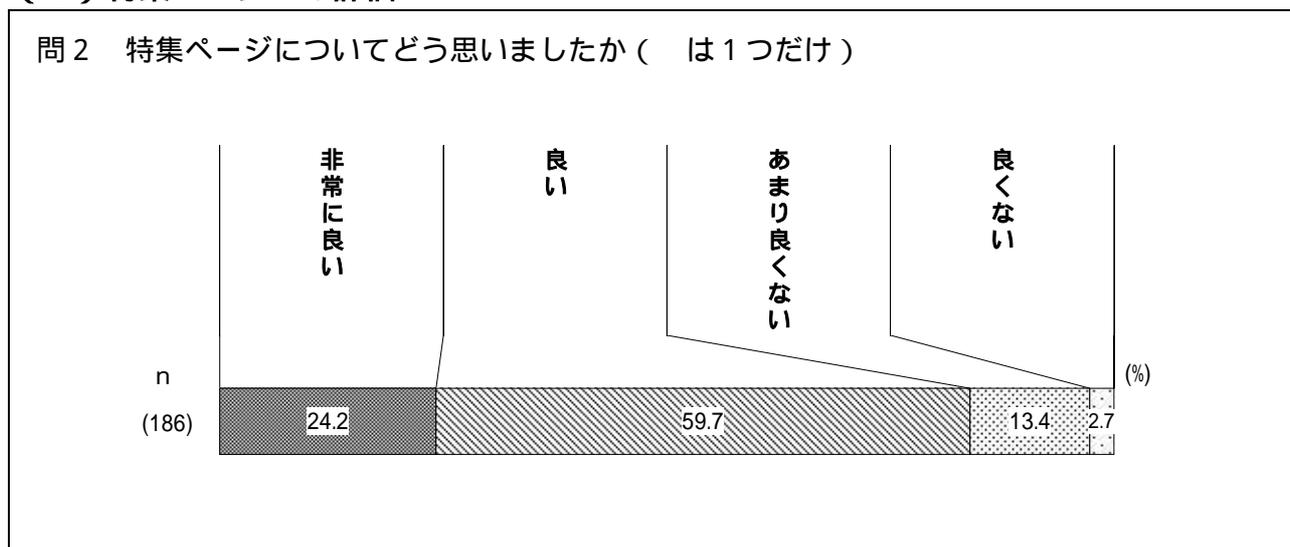
葺立ち

今号の主な内容 6・7面 足立区は安全で暮らしやすいまち! 11面 足立大好きインタビュー 12面 星空がつかないだあだちとアタカマ市

毎月10日・25日発行(1月は1日・25日)あだち広報は全戸配布です。配布もれは、10日号→足立区シルバー人材センター(☎5856-6866)、25日号→トーカーエクスプレス(☎3364-8566)へ

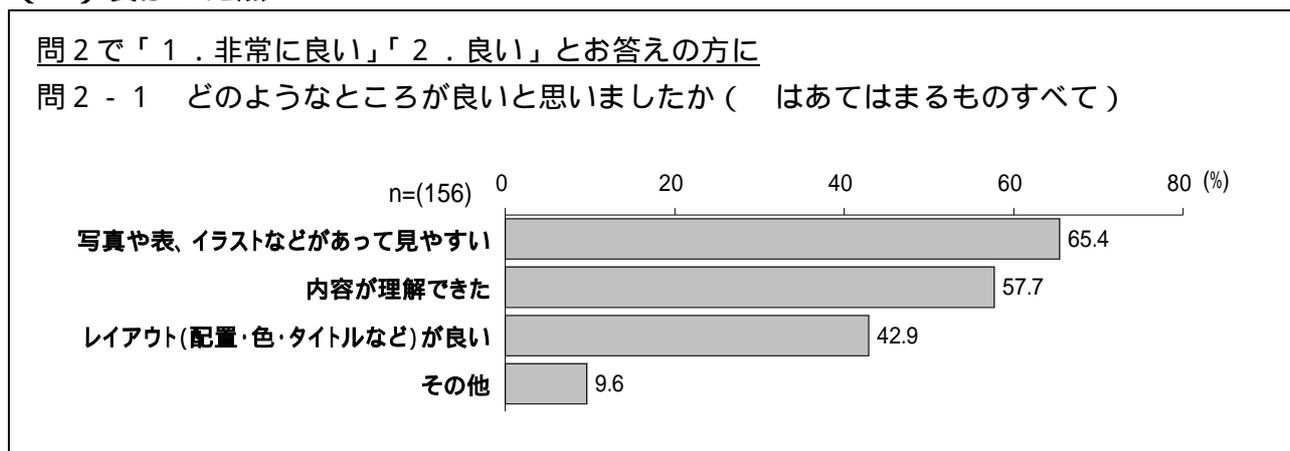
2. 特集ページについて

(1) 特集ページへの評価



- 特集ページへの評価を聞いたところ、「非常に良い」(24.2%)と「良い」(59.7%)を合わせた、《良いと思う》(83.9%)が8割台半ばとなっている。
- 男女の差もさほど無いが、女性の方が若干上回っている。
- 年代別で見ると、30代から70代は全ての代で《良いと思う》が8割を超えたが、20代では55%、80代では60%に留まっている。

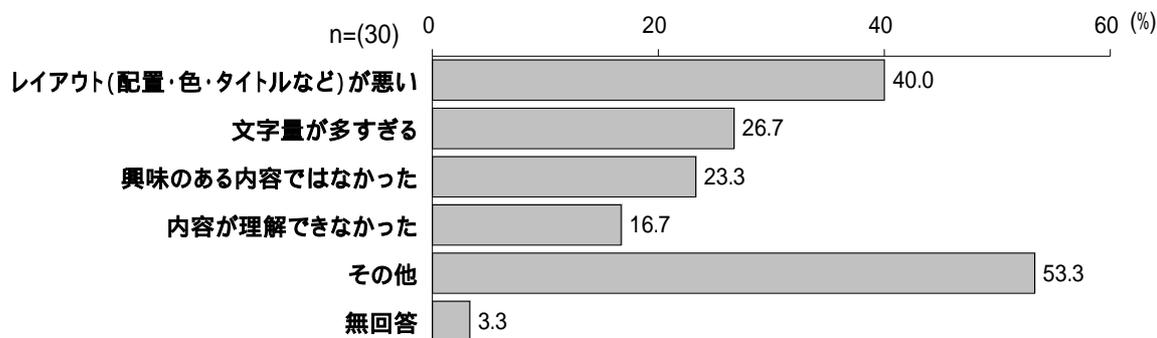
(2) 良かった点



(3) 良くなかった点

問2で「3.あまり良くない」「4.良くない」とお答えの方に

問2-2 どのようなところが良くないと感じましたか(はあてはまるものすべて)



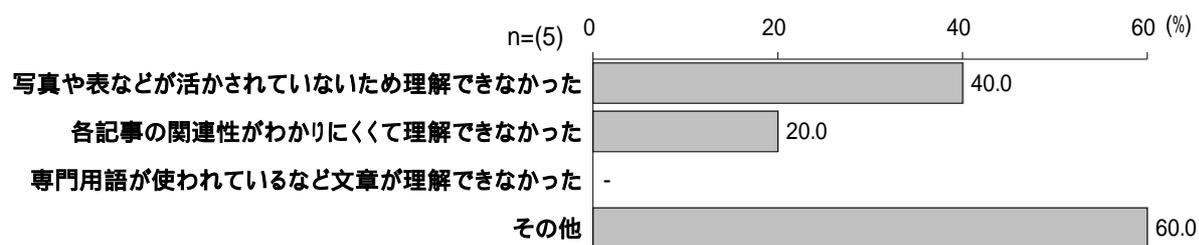
- 特集ページについて良かった点を聞いたところ、「非常に良い」「良い」を合わせた《良いと思う》が一番高かった項目は「写真や表、イラストなどがあって見やすい」(65.4%)であった。
限られた紙面の中で情報を伝えることが大事とはいえ、文字だけでは、目的の記事がある方以外を引きつけることは難しい。
特に特集はカラーページであることから、写真やイラスト等が記事の内容を引き立て、効果的であることがわかった。
- 号別で見た場合、特集ページへの評価が高いものとしては、刑法犯認知件数が45年ぶりに7,000件台となったことを知らせた2月号の「安全で暮らしやすいまち」が《良いと思う》90%と一番高かった。
この号については、良いと思う点として「内容が理解できた」が他の号に比べて高く、安全なまちへの関心の高さがわかる結果となった。
- 続いて評価が高かったのは、1月号の正月の過ごし方を紹介する特集であり、家族で過ごすことが多い正月中に読む記事としてタイムリーであったためと思われる。
- 一方、6月号の「世界に誇るあだちのものづくり力」、7月号の「ビブリオバトルをやってみよう」は《良いと思う》が70%台に留まった。6月、7月号共に「一見しただけでは内容が汲み取りにくかった」といった意見があり、レイアウトやキャッチコピーなど、読ませる為の更なる工夫が必要と思われる。他に、「もう少し内容を掘り下げて、深みのあるものを望む」という意見もあった。
- なお、複数の号に対して「どこが特集ページなのかわかりにくい」という意見があり、中には「表紙で興味を持ったのに、特集記事が真ん中だったので興味が薄れた」という意見もあった。

- 現在は全12面のうちの中面見開き（6、7面）を使って特集ページを構成している。今後、中面見開きにこだわることなく、表紙（1面）で興味を持たせて、続く2面から特集が始まる紙面構成や、表紙から特集ページに巧みに誘導する工夫等、コストの面も含めて検討していく必要がある。

（４）理解できなかった理由

問2 - 2で「4. 内容が理解できなかった」とお答えの方に

問2 - 2 - 1 理解できなかったのはどういう理由からですか（ はあてはまるものすべて）



《その他意見》

- ・ どこが特集ページだかわからない
- ・ 内容が抽象的でよくわからなかった
- ・ 何を伝えたいのか理解できなかった

- 「良くない」と答えた人の中で、「内容が理解できなかった」という方にその理由を聞いたところ、「写真や表などが活かされていないため理解できなかった」が40%となった。指摘された号を確認したところ、若干写真が小さく、情報量が多いという傾向があった。

あだち広重 2015年(平成27年)2月10日(水)17:02分

あだち広重 2015年(平成27年)2月10日(水)17:02分

「美しいまち」は安全なまち
ビューティフル・ウィンドウズ運動は新たなステージへ

まちの「美」と「安全」は、まちの「ビューティフル・ウィンドウズ運動」を牽いでいくビューティフル・ウィンドウズ運動、今後は社会問題となっている特殊詐欺(オレオレ詐欺など)や、区内で多い自動車盗への対策を強化していきます。

絶対許さない! 特殊詐欺!
ビューティフル・ウィンドウズ運動
 3,369台
 3,369台
 3,369台

人口比では2区中上位8位、面積は33位、過去5年間の減少率、減少率は1位!

人口比では2区中上位8位、面積は33位、過去5年間の減少率、減少率は1位!

人口比では2区中上位8位、面積は33位、過去5年間の減少率、減少率は1位!

足立区は安全で暮らしやすいまち!
 ~26年刑法犯認知件数、45年ぶり7,000件台に~

足立区は安全で暮らしやすいまち! ~26年刑法犯認知件数、45年ぶり7,000件台に~

区内刑法犯認知件数の推移

13年 16,843件
 14年 13,384件
 15年 12,722件
 16年 11,390件
 17年 11,086件
 18年 9,141件
 19年 8,241件
 20年 7,561件

「足立区は犯罪が怖いまち」とイメージしてしまっている方は、まだ多いのではないのでしょうか。しかし、区の刑法犯認知件数はピーク時と比べて年間1万件近く減少し、確実に治安が向上してきています。今号では、これまでも今後の治安向上に向けた取り組みを紹介していきます。

問い合わせ先=生活安全推進担当 ☎3880-5838

特殊詐欺 電話機を無償提供

区とシャープが協業で、特殊詐欺対策として、モニター画面にご協力いただける方を対象に電話機の無償提供を行います。自動通話機能で着信メッセージを流して、悪意のある電話を拒否する「自動通話拒否」などの特殊詐欺対策機能が充実した新しい電話機です。モニター画面の情報は、あらかじめ3月10日より区内で多い自動車盗への対策を強化していきます。

地域の力で犯罪減少!

24年 防犯設計タウン認定制度開始
 町会・自治会の自主防犯活動への助成や、区が定期的にパトロールを実施するなど防犯に配慮したまちづくりを行う。

26年 ビューティフル・ウィンドウズ運動
 防犯の意識が各層に浸透する地域でビューティフル・ウィンドウズ運動が、防犯に寄与する。

区内の犯罪の約3割を占める自転車盗対策!

20年 ワンチャリ・ツーローターの呼びかけ開始
 自転車盗被害の減少のために区内高校生で結成された「自転車盗対策なくし隊」が、自転車の盗かけなどを呼びかけている。

23年 自転車盗被害なくし隊
 防犯の意識が各層に浸透する地域でビューティフル・ウィンドウズ運動が、防犯に寄与する。

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

自転車 無料引き取り

区内4カ所の自転車回収ステーションで、不用になった自転車を無料で引き取ります。路上に放置された自転車は、ごみなどの原因にもなるので、回収してください。回収は予定地域での引き取り場所増設などを進めていきます。

お問い合わせ先=第1 3880-5914
 第2 不明自転車回収も込み ☎3880-5914

23区で唯一、特殊詐欺対策のモデル地区に指定される

23区で唯一、特殊詐欺対策のモデル地区に指定される

治安を「良い」と感じる 区民の方が過去最高に!

26年9月に区民3,000人を対象に実施した治安意識調査の結果、居住地域の治安に対する評価(「良い」と感じる)に関する評価が過去最高に上昇しました。

区民の治安意識調査結果(%)

評価	26年	25年	24年
良い	76.5	71.7	64.2
普通	19.4	23.8	29.8
悪い	4.0	4.0	4.0

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

種別	件数	前年比
窃盗(盗) 窃盗(盗)	3,857	▲66.9
窃盗(盗) 窃盗(盗)	4,116	▲19.9
窃盗(盗) 窃盗(盗)	1,418	▲10.0
窃盗(盗) 窃盗(盗)	5,697	▲63.2
窃盗(盗) 窃盗(盗)	1	▲100.0
窃盗(盗) 窃盗(盗)	5,647	▲12.3

区内の自転車盗被害は減少傾向

区内の自転車盗被害は減少傾向。不用になった自転車を無料で引き取ります。路上に放置された自転車は、ごみなどの原因にもなるので、回収してください。回収は予定地域での引き取り場所増設などを進めていきます。

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

誰でも簡単にできるビューティフル・ウィンドウズ運動

誰でも簡単にできるビューティフル・ウィンドウズ運動

治安を「良い」と感じる 区民の方が過去最高に!

26年9月に区民3,000人を対象に実施した治安意識調査の結果、居住地域の治安に対する評価(「良い」と感じる)に関する評価が過去最高に上昇しました。

区民の治安意識調査結果(%)

評価	26年	25年	24年
良い	76.5	71.7	64.2
普通	19.4	23.8	29.8
悪い	4.0	4.0	4.0

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

京都市警察本部長(元警視庁生活安全部長) 山下史雄氏インタビュー

あだち広重 2015年(平成27年)2月10日(水)17:02分

あだち広報 2015年(平成27年)1月1日(第1700号)

6

お正月に楽しむ! あだち環境かるた2

「あだち環境かるた2」は、楽しみながら環境問題を学べることが出来ます。今年のお正月は「あだち環境かるた2」で盛り上げよう。

□800円 ※区情報課で橋本区ホームページからダウンロード可能
 □3880-6263
 環境課 環境学習課

▲「あだち環境かるた」は、あだち環境かるたを楽しく遊べる環境かるたです。

あだち環境かるた

「あだち環境かるた」は、楽しみながら環境問題を学べることが出来ます。今年のお正月は「あだち環境かるた」で盛り上げよう。

□800円 ※区情報課で橋本区ホームページからダウンロード可能
 □3880-6263
 環境課 環境学習課

▲「あだち環境かるた」は、あだち環境かるたを楽しく遊べる環境かるたです。

7

今年のお正月はどのような過ごし方をお考えですか? 家でゆっくり過ごす方もいれば、初詣など外出する方もいることでしょう。どちらの方も、お正月は家族や家族と楽しく、健康に過ごしたいものですね。今年号では、それぞれの過ごし方を紹介します。

インドア

身近なもので「あとあとおそび」

飲み物の空きボトルや空のペットボトル、これらが簡単に楽器に変身します。丁寧に、お金をかけず作れるので、子どもや家族と「あとあとおそび」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

□3880-5808
 環境課 環境学習課

▲「あだち環境かるた」は、あだち環境かるたを楽しく遊べる環境かるたです。

アウトドア

ウォーキングで体イキイキ

「歩くこと」は健康に良いだけでなく、景色を楽しんだり自然を感じたりすること、心のリフレッシュにもなります。ウォーキングをしてお正月を楽しみましょう。健康に過ごすこと、歩いてみるのはいかがですか?

□3880-5826
 環境課 環境学習課

アウトドア

ウォーキングで体イキイキ

「歩くこと」は健康に良いだけでなく、景色を楽しんだり自然を感じたりすること、心のリフレッシュにもなります。ウォーキングをしてお正月を楽しみましょう。健康に過ごすこと、歩いてみるのはいかがですか?

□3880-5826
 環境課 環境学習課

歩くだけで健康寿命が延びる?

65歳以上の高齢者に、歩行やウォーキングなどの有酸素運動をすることで、健康寿命が延びることが分かっています。また健康寿命を延ばすだけでなく、歩行やウォーキングは、心臓や血管の健康を維持し、脳機能を高める効果も期待されています。

歩くだけで健康寿命が延びる?

65歳以上の高齢者に、歩行やウォーキングなどの有酸素運動をすることで、健康寿命が延びることが分かっています。また健康寿命を延ばすだけでなく、歩行やウォーキングは、心臓や血管の健康を維持し、脳機能を高める効果も期待されています。

お正月に楽しむ! あだち環境かるた2

「あだち環境かるた2」は、楽しみながら環境問題を学べることが出来ます。今年のお正月は「あだち環境かるた2」で盛り上げよう。

□800円 ※区情報課で橋本区ホームページからダウンロード可能
 □3880-6263
 環境課 環境学習課

▲「あだち環境かるた」は、あだち環境かるたを楽しく遊べる環境かるたです。

お正月に楽しむ! あだち環境かるた2

「あだち環境かるた2」は、楽しみながら環境問題を学べることが出来ます。今年のお正月は「あだち環境かるた2」で盛り上げよう。

□800円 ※区情報課で橋本区ホームページからダウンロード可能
 □3880-6263
 環境課 環境学習課

▲「あだち環境かるた」は、あだち環境かるたを楽しく遊べる環境かるたです。

歩くだけで健康寿命が延びる?

65歳以上の高齢者に、歩行やウォーキングなどの有酸素運動をすることで、健康寿命が延びることが分かっています。また健康寿命を延ばすだけでなく、歩行やウォーキングは、心臓や血管の健康を維持し、脳機能を高める効果も期待されています。

あだち広報 2015年(平成27年)1月1日(第1700号)

あだち広報 2015年(平成27年)1月1日(第1700号)

世界に誇る あだちの「ものづくり」カ

マッチングクリエイター(MC)
もお手伝い!!

7

2015年(平成27年)4月10日(第171号) あだち広域

6

2015年(平成27年)10月10日(第171号) あだち広域

7

2015年(平成27年)4月10日(第171号) あだち広域

区中小企業の強い味方!

マッチングクリエイター

中小企業が抱える、様々な悩みを解決する足立区独自の事業「マッチングクリエイター(MC)」その役割を詳しく紹介します。お問い合わせ先へお電話ください。

お問い合わせ先 電話 03-3870-8400

そのほかにも...

- 就職あっせん制度の紹介
- 介護士などによる専門相談窓口の案内
- 生活改善のアドバイス
- ミニターミーティングの紹介
- 介護施設との連携

1

CASE 新製品の開発にコストがかかると...

2

CASE 外注先を探したいのですが...

和の文化「墨」をアクセサリーに

墨の文化をテーマにしたアクセサリーを開発し、国内外で販売しています。墨の文化をテーマにしたアクセサリーを開発し、国内外で販売しています。

コンサートなどの「パルサー」演出

パルサー演出の技術を活かして、様々な演出を開発しています。パルサー演出の技術を活かして、様々な演出を開発しています。

金メダリストを支える「スケート靴」

スケート靴の技術を活かして、様々な靴を開発しています。スケート靴の技術を活かして、様々な靴を開発しています。

放射性物質を洗い流す「石鹸」

放射性物質を洗い流す石鹸を開発しています。放射性物質を洗い流す石鹸を開発しています。

ロケットエンジンの研究など「宇宙開発」に貢献

ロケットエンジンの研究など、宇宙開発に貢献しています。ロケットエンジンの研究など、宇宙開発に貢献しています。

足元を美しく華やかに「鼻緒」

鼻緒の技術を活かして、様々な靴を開発しています。鼻緒の技術を活かして、様々な靴を開発しています。

マッティングクリエイター事業を活性化

マッティングクリエイター事業を活性化しています。マッティングクリエイター事業を活性化しています。

巻尺 国内シェアNo.1

巻尺の国内シェアNo.1です。巻尺の国内シェアNo.1です。

あだち広域 2015年(平成27年)10月10日(第171号) あだち広域

あだち広域 2015年(平成27年)4月10日(第171号) あだち広域

3. 区からのお知らせ・情報コーナーについて

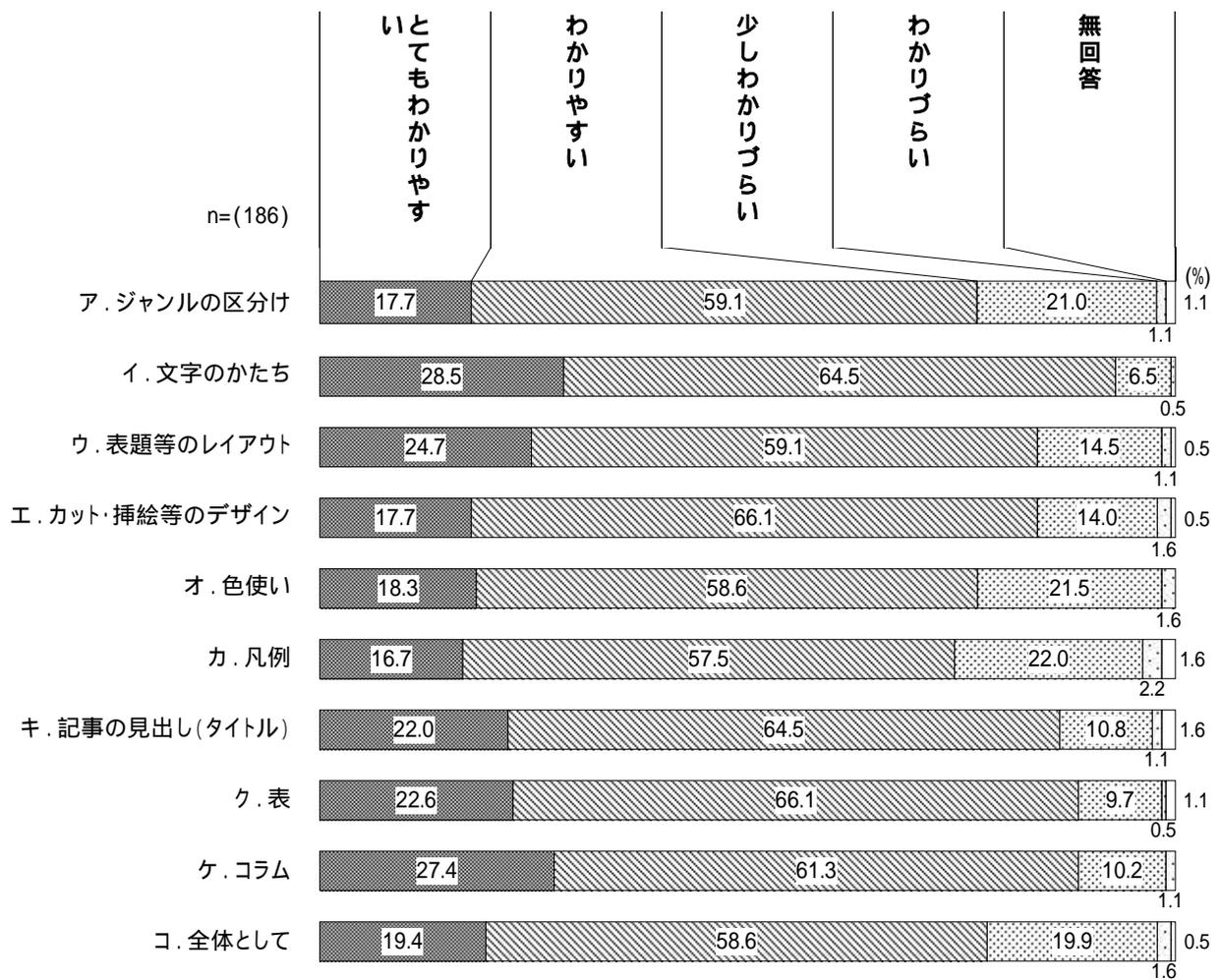
表紙・特集記事・終面を除く面は、各所管から上げられてくるお知らせや情報を伝えている。

記事が大量となるため、探す情報を見つけやすいように以下のジャンルに分けて掲載している。

- 「子育て・教育」「健康・衛生」「福祉・高齢医療」「税金・国保・年金」
- 「仕事・産業」「人材募集」「公募・ボランティア」「暮らし・まちづくり」
- 「催し物」

(1) 各事項への評価

問3 以下のア～コの事項について、それぞれお答えください(はそれぞれ1つずつ)



ウ～エの回答選択肢は、「とても良い」「良い」「あまり良くない」「良くない」

コの回答選択肢は、「とても読みやすい」「読みやすい」「少し読みづらい」「読みづらい」

〔ジャンルの区分け〕

- 「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》は7割台に留まった。
- 《わかる》と答えた方に男女による大きな差は無く、年代別に見ると30代から70代にかけてはいずれも75%以上の評価であった。
- しかし、20代では55%と半数近くに下がり、80代では「とてもわかりやすい」と答えた人は1人もいなかった。このことから、若い人にはあまり馴染みが無く、高齢者には煩雑と受け取られているものと考えられる。
- ジャンルが細かすぎるので高齢者にはわかりにくいという意見があった。

〔文字のかたち〕

広報紙に使うフォントは原則としてUDフォントというユニバーサルデザイン仕様の文字を使っている。

- 「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》と答えた人が9割を超えており、男女による大きな差も無い。
- 年代別で見ても、全ての年代で《わかる》が85%以上となっており、読みやすい文字として受け入れられていることがわかる。

〔表題等のレイアウト〕

表題等のレイアウトは、メリハリをつけるために囲み記事の表題などに工夫をすることで、目を向けてもらえる様にしている。

- 「とても良い」と「良い」を合わせた《良いと思う》は8割を超えており、ここでも男女の差はほとんど無かった。
- しかし、「良くない」と答えた人は少なかったものの、「あまり良くない」と答えた人が15%弱となっており、特に男性では2割近くの人が「あまり良くない」と答えている。
- 2月号は《良いと思う》が100%になったが、他の号に比べて、コラム欄や囲み記事（目立たせるように枠で囲った記事）が比較的大きなスペースをとっている傾向にあったため、これが読みやすいと受け入れられている可能性がある。
- ただし、「写真や絵が少なく文字が多いのでレイアウトが良くても読みにくい」という意見もあり、一概にレイアウトだけで解決できる問題でもないことがわかる。

〔カット・挿絵等のデザイン〕

- 20代では「とても良い」と評価した人は一人もいなかった。50代で「とても良い」と「良い」を合わせた《良いと思う》が100%になったが、他の世代では60%から90%までと幅があった。
- 幅広い年代の方が読者である広報紙の性格上、奇をてらったり個性的なものではなく親しみやすい、分かりやすいイラストを用いている。
- 評価が低かった号（7月号、8月号）を高かった号と比べると挿絵や写真が若干少な

い傾向にあった。デザインそのものよりも、挿絵や写真が少ない分、文字量が多いことへの抵抗感もあるのではないかと考えられる。

〔色使い〕

区からのお知らせ・情報コーナーはシアン（明るめの青色）とブラックの2色刷りであり、これは全号共通である。

- 「良くない」と答えた人は少なかったものの、「あまり良くない」と答えた人は2割を超えていた。
- 特に3月号で色使いが「あまり良くない」と答えた人は3割を超えており、これは他の号に比べると背景色としてシアンを使っている面積が大きいいため、評価が下がったと思われる。
- ちなみに、「とても良い」と「良い」を合わせた《良いと思う》が一番多かった6月号は、背景色にシアンを使っている面積が少なかった。
- 無彩色のブラックと寒色のシアンの2色刷りであることが「冷たい感じを受ける」という意見もあった。

〔凡例〕

- 「少しわかりづらい」と答えた人が2割を超えていた。
- 70代、80代では「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》が90%を越えており、特に80代では「少しわかりづらい」「わかりづらい」と答えた人はおらず、広報紙を読みなれていると思われる世代には馴染みがあるものと想像される。
- 今後、紙面のリニューアルなどを行う際には、凡例については慎重に検討する必要がある。

〔記事の見出し（タイトル）〕

- 「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》と答えた人は8月号だけを除いて8割を超えている。
- 年代別で見た場合は、80代のみ《わかる》と答えた人は6割に留まっている。
- 忙しい人にも見つけやすいようにタイトルで内容を表すよう工夫している部分があるが、かえって高齢者にとってはわかりにくい要因となっているのかもしれない。実際、自由意見として「高齢者には記事が探しにくい」という記述があった。

〔表〕

記事を掲載する際に、文字だけでは表せない情報を表にしている。

- 「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》と答えた人は8割を超えている。
- 5月号については17%の人が「少しわかりづらい」と答えている。5月号をあらためて確認したところ、児童扶養手当等の支給に関する表が目を引き、表の形式をとってはいるものの、文字数が多く、表にしたメリットがあまり感じられない。

- 限られた紙面の中で詳細な情報を掲載することには限りがあるため、あまりにも細かい情報はホームページに誘導する等、表の作成に当たっても配慮が必要だと感じた。

〔コラム〕

- 全ての号で「とてもわかりやすい」と「わかりやすい」を合わせた《わかる》と答えた人は8割を超えている。
- 特に1月号は《わかる》が100%と高い評価となっているが、コラムの数や形式としては他の号とさほど差は無い。ただし、1月号は2面（表紙裏）に特集記事に近い内容（あだちエンターテイメントチャレジャー支援事業の紹介）が掲載されている他、区内での演芸等の紹介コーナー（あだちエンタメインフォ）も大きく掲載されているため、インパクトが強く、読みやすいと判断された可能性がある。
- 記事の量に左右されることにはなるが、読み物的なコラム記事は目に付く分、読んでもらいやすく、反響もあるため、積極的に組み込んでいくことを検討したい。

〔全体として〕

- 「とても読みやすい」と「読みやすい」を合わせた《読みやすい》は78%であった。
- 20代で「とても読みやすい」と答えた人はおらず、「少し読みづらい」「読みづらい」と答えた人の数を合わせると約9割と厳しい数字が出た。この傾向は表紙や特集記事においても同様であり、広報紙の若者離れの一端を垣間見た思いである。
- 号別で見た場合、8月号が「少し読みづらい」「読みづらい」を併せた《読みづらい》が33.3%と一番評価が低かった。本設問は「区からのお知らせ・情報コーナー」の全体的な評価について聞いているものであるが、8月号の紙面全体として評価されている可能性がある。あらためて設問設定には留意する必要があることがわかった。

(2) 読みたい記事や取りあげてほしい特集(自由記述)

問4 読みたい記事や取りあげてほしい特集がありましたらお書きください(自由記述)

アンケートの最後に、読みたい記事や取りあげてほしい特集を聞いた。

20代から80代まで幅広い年齢層、かつ性別の違い等ライフステージが異なる方々から、さまざまなご意見をいただいた。

【区内で楽しめる施設(場所)やグルメ情報】

- 防災や子どもの貧困、いじめの問題など、比較的硬派な記事を取り上げることが望む声もあったが、年代を問わず多かった要望が、区内で楽しめる施設(場所)やおいしいお店等のグルメ情報であった。区外から転入されて日が浅い方、ずっと住んでいるが意外と区内のことを知らないという方等、多くの方から同様のご要望をいただいた。

【頑張っている人を紹介】

- 区内で頑張っている人(子ども、大人を問わず)を取り上げて欲しいという意見も多くあった。
- 特に、東京オリンピックが5年後に控えているためか、スポーツ関連の記事や足立区出身のアスリートの特集等を組んで欲しいという意見も複数あった。

【イベント情報の充実】

- イベント情報を充実させて欲しいという意見も複数あった。子どもや高齢者を対象としたものばかりではなく、20代・30代向けのもの、またシングルでも楽しめるイベントを紹介して欲しいという声も目立った。

【制度の説明や事業の成果について】

- マイナンバーなどの国の制度や大学誘致や各種助成金といった区の施策を丁寧に説明してほしいという意見とともに、新規事業の紹介で終わらせるのではなく、取り組んでいる事業の成果についても知りたいという意見も複数あった。

【紙面構成】

- より多くの方に読んでもらうために、クロスワードパズルや記事に関連したクイズを載せることも有効ではないかという意見があった。
- 更に、ネーミング(あだち広報)の変更やイベントカレンダーの掲載等、紙面構成上での積極的な提案もあった。

【コラムについて】

- コラムは、初めて知ることが盛り込まれていると読む気になるとの意見があった。

以下、寄せられた意見を抜粋・要約したものを掲載します。

【福祉】

- ・シルバー世代の情報
- ・発達障害などに対する区としての取り組みや活動支援、ボランティアの紹介、理解への広報
- ・高齢者向けサービス

【健康・医療】

- ・認知症予防
- ・健康に関する特集
- ・高齢者向けの体操（体操の方法や、区主催の体操教室の案内等）

【再開発・区画整理】

- ・建て替え等に伴う余剰地の全体計画（進捗状況）
- ・区画整理事業によって、地区全体がどのように改変されるのか、何を指すのか

【施設・店舗】

- ・区内の遊び場
- ・地元のお店の紹介
- ・子どもと遊べる無料スポット、子どもと遊べる区の施設の紹介
- ・区の施設（図書館、産業センター）の紹介、利用シーン、利用方法
- ・区内にある文化施設

【防災・防犯】

- ・災害時の対応
- ・区の防犯対策
- ・足立区は地盤が弱いため大地震に関する情報
- ・地域ごとの避難方法や給水所・食料備蓄倉庫などの情報
- ・高齢者を狙う詐欺の最新手口

【行事・催し物】

- ・20、30代の人を楽しめるイベント、季節に関係して楽しめるイベント
- ・参加型イベントの案内
- ・高齢者が読んで、誘い合って参加したくなるような近所の催し、住区センターや図書館などでのイベント

【学校・学生、教育】

- ・「自助」「共助」に関する小・中学校の取り組み
- ・学校給食
- ・区内の小中学校の特徴

- ・区の学力調査結果、学力向上の取り組み
- ・区立保育園・学校の先生
- ・教育支援
- ・区内の公立中学や高校も頑張っているという特集（高校に関する情報は受験生に有効）
- ・区内大学等との交流事業

【子ども、子育て】

- ・いじめ
- ・子どもの習い事
- ・子育て支援
- ・区の子どもたちが頑張っているという特集
- ・子どものいる家庭のためのお得な情報

【歴史】

- ・区内の道路、鉄道、バス等について、時代を遡る
- ・区の歴史探訪
- ・区の昔の写真など、移り変わり

【行政】

- ・仕事、産業、人材募集等、区の活性化に役立つ記事
- ・制度や仕組みを少しずつ解説
- ・他地域から観光に来てもらえるような取り組み
- ・区の予算の用途
- ・以前見た記事の進捗状況
- ・現在、区で行われている政策
- ・「早寝、早起き」キャンペーンや「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の具体的成果
- ・ボランティア案内
- ・来るべき東京オリンピックに備えて、区としての係わり
- ・他区との比較、区独自の取り組みなどに関する情報

【スポーツ】

- ・区出身のアスリート
- ・おすすめウォーキングコース
- ・スポーツ等で優秀な成績の子どもたち、東京五輪を目指している子どもたち

【グルメ】

- ・区の美味しい食べ物、美味しいお店などのグルメ情報
- ・おいしいものがある商店街など
- ・夕食レシピ

【仕事、職業】

- ・若者を積極的に雇用している地元企業への取材
- ・就労案内
- ・起業支援に関すること

【地域、町会・自治会】

- ・自治会の役割
- ・地域活性化のヒント
- ・思わず足を運んでみたくくなるような区内の各町内の紹介記事

【名所】

- ・区内の名所紹介
- ・区民以外の方に紹介・案内できる、名所の一口メモ程度の紹介をシリーズで
- ・区の観光地や見学スポット

【著名人、職人】

- ・区出身者で現在も区内で活躍している方々の職業紹介
- ・区内の職人の紹介
- ・区内の伝統芸能

【区民】

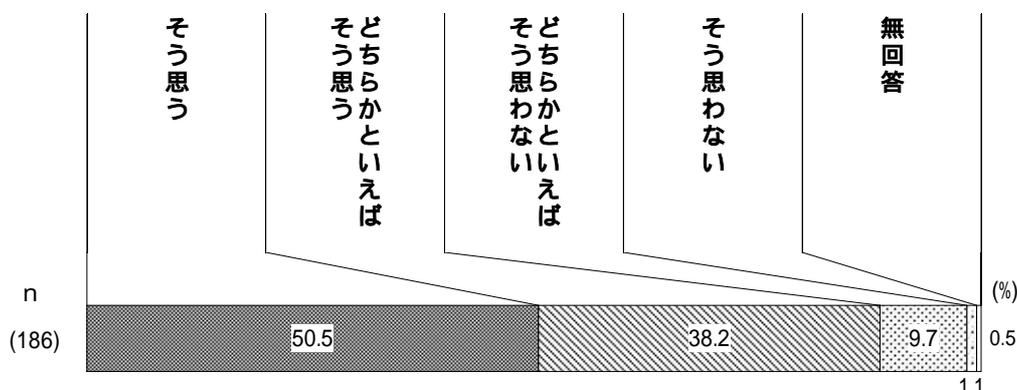
- ・区民でがんばっている方
- ・区民の声
- ・子どもたちや高齢者の ” 足立区 頑張ってるよ！ ” 感が出るような記事

【その他】

- ・コラム
- ・戦争に限らず、他方面の体験談
- ・その時期に合ったワンポイント豆知識や情報
- ・イベント招待やプレゼント企画などのお得情報
- ・区内でとったアンケート結果
- ・クロスワードパズル等のクイズ
- ・明るい話題や顕在化している事例を披露するような記事

(3) 今回のアンケートの有効性

問5 今回のアンケートは、区民のニーズや意識を把握するうえで有効な内容だと思いますか
(○は1つだけ)



- 最後に、今回のモニターアンケートが区民のニーズや意識を把握するうえで有効かを聞いてみたところ、20代、80代で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた数字が100%となり、その他の世代では80%台から90%台となった。
- 頂いたご意見の中には、「項目ごとに『どのようにすれば良いと考えるか』の意見を記入する枠があれば改善に繋がるのではないか」というものがあった。今回の設問を考える際には、回答の分量が多くなることがモニターの負担に繋がるのではないかと考えてそこまで求めなかったが、今後の参考としたい。

【まとめ】

今回、既に発行済の広報紙（特集記事のある27年1月から8月までの毎月10日号）を月ごとに分けて、8つのグループに意見を頂くという形式をとった。

結果としては表紙、特集記事、その他のお知らせ共に概ね肯定的な数字が出てはいるが、厳しい意見もあった。

特に、多くの方を対象とする区の広報紙という性格上、幅広い年代の方を対象としていることから文字の大きさや期待する記事の内容、フルカラーを望む声や逆にカラーページを減らした方が良いなど、本当にさまざま、かつ貴重な意見を聞くことができた。

全ての要望を盛り込むことは不可能だが、広報紙を楽しみにしている方が多く、期待も大きいことがあらためてわかった。

若い世代を中心に広報紙が読まれなくなっていることは事実ではあるが、広報紙にはまだまだ大きな可能性が秘められていることを心強く思う。

頂いた意見を参考にしながら、他の自治体より一歩先に進んだ広報紙を見せていけるようにたゆまずに努力していきたい。

モニター番号 番
(必ず記入してください)

平成27年度 第1回 区政モニターアンケート

《 1人でも多くの人に読んでもらえる「あだち広報」を目指して 》

区では、さまざまな区の情報をお伝えするために、月に2回(10日号、25日号)広報紙を発行し、原則として各戸配布で全世帯にお届けしています。

10日号、25日号共にページ数は12ページですが、10日号では見開きページを「特集記事」として旬の情報などを掲載しています。

【10日号のページ構成】

表紙

特集記事(カラーページの見開き及び最終面)

区からのお知らせ・情報コーナー(表紙と特集記事以外のページ)

今回は、平成27年に発行した広報紙の中から10日号(1月は1日号)を改めてお送りいたしますので、ご覧になりながらアンケートにお答えくださいますようお願いいたします。いただいた改善点や希望などのご意見は、今後の紙面づくりに生かしていきます。

1. 表紙ページについて

問1 表紙を見てどう思いましたか (は1つだけ)

n=186

1. 非常に良い	25.8%
2. 良い	54.8

3. あまり良くない	18.3
4. 良くない	1.1

(問1で「1. 非常に良い」「2. 良い」とお答えの方に)

問1-1 どのようなところが良いと思いましたか

(はあてはまるものすべて) n=150

1. デザインが良い	32.7%
2. 題材が良い	50.0
3. インパクトがあって良い	46.7
4. 広報紙を開いて読んでみたくなった	32.0
5. その他()	14.7

(問1で「3. あまり良くない」「4. 良くない」とお答えの方に)

問1-2 どのようなところが良くないと思いましたか

(はあてはまるものすべて) n=36

1. デザインが悪い	27.8%	4. 興味がわかかなかった	33.3
2. 題材が悪い	25.0	5. その他()	27.8
3. インパクトが足りない	44.4	無回答	2.8

2. 特集ページについて

問2 特集ページについてどう思いましたか (は1つだけ)

n=186

1. 非常に良い 24.2%	3. あまり良くない 13.4
2. 良い 59.7	4. 良くない 2.7

(問2で「1. 非常に良い」「2. 良い」とお答えの方に)

問2-1 どのようなところが良いと思いましたか (はあてはまるものすべて)

n=156

1. レイアウト (配置・色・タイトルなど) が良い	42.9%
2. 写真や表、イラストなどがあって見やすい	65.4
3. 内容が理解できた	57.7
4. その他 ()	9.6

(問2で「3. あまり良くない」「4. 良くない」とお答えの方に)

問2-2 どのようなところが良くないと感じましたか (はあてはまるものすべて)

n=30

1. レイアウト (配置・色・タイトルなど) が悪い	40.0%
2. 文字量が多すぎる	26.7
3. 興味のある内容ではなかった	23.3
4. 内容が理解できなかった	16.7
5. その他 ()	53.3
無回答	3.3

(問2-2で「4. 内容が理解できなかった」とお答えの方に)

問2-2-1 理解できなかったのはどういう理由からですか

(はあてはまるものすべて) n=5

1. 専門用語が使われているなど文章が理解できなかった	-
2. 写真や表などが活かされていないため理解できなかった	40.0%
3. 各記事の関連性がわかりにくくて理解できなかった	20.0
4. その他 ()	60.0

3 . 区からのお知らせ・情報コーナーについて

問3 以下のア～コの事項について、それぞれお答えください(はそれぞれ1つずつ)

n=186

ア．ジャンルの区分け 1	1．とてもわかりやすい 17.7% 2．わかりやすい 59.1 3．少しわかりづらい 21.0 4．わかりづらい 1.1 無回答 1.1
イ．文字のかたち	1．とてもわかりやすい 28.5 2．わかりやすい 64.5 3．少しわかりづらい 6.5 4．わかりづらい 0.5
ウ．表題等のレイアウト	1．とても良い 24.7 2．良い 59.1 3．あまり良くない 14.5 4．良くない 1.1 無回答 0.5
エ．カット・挿絵等の デザイン	1．とても良い 17.7 2．良い 66.1 3．あまり良くない 14.0 4．良くない 1.6 無回答 0.5
オ．色使い	1．とても良い 18.3 2．良い 58.6 3．あまり良くない 21.5 4．良くない 1.6
カ．凡例 2	1．とてもわかりやすい 16.7 2．わかりやすい 57.5 3．少しわかりづらい 22.0 4．わかりづらい 2.2 無回答 1.6
キ．記事の見出し (タイトル)	1．とてもわかりやすい 22.0 2．わかりやすい 64.5 3．少しわかりづらい 10.8 4．わかりづらい 1.1 無回答 1.6

ク．表	1．とてもわかりやすい	22.6%
	2．わかりやすい	66.1
	3．少しわかりづらい	9.7
	4．わかりづらい	0.5
	無回答	1.1
ケ．コラム 3	1．とてもわかりやすい	27.4
	2．わかりやすい	61.3
	3．少しわかりづらい	10.2
	4．わかりづらい	1.1
コ．全体として	1．とても読みやすい	19.4
	2．読みやすい	58.6
	3．少し読みづらい	19.9
	4．読みづらい	1.6
	無回答	0.5

- 1 現在は「子育て・教育」「健康・衛生」「福祉・高齢医療」「税金・国保・年金」「仕事・産業」「人材募集」「公募・ボランティア」「暮らし・まちづくり」「催し物」となっています。なお、各項目は該当号により掲載されない場合があります。
- 2 申し込み方法を「申込」、場所・申し込み先・問い合わせ先を「場・申・問先」と表示することです。紙面の上部にも凡例の説明があります。
- 3 「そうだ、野菜を食べよう」または「あだちのおいしい給食『自慢の献立』」等の囲み記事のことを指しています。

問4 読みたい記事や取り上げてほしい特集がありましたらお書きください（自由記述）

問5 今回のアンケートは、区民のニーズや意識を把握するうえで有効な内容だと思いますか（○は1つだけ）

n=186

1. そう思う	50.5%
2. どちらかといえばそう思う	38.2
3. どちらかといえばそう思わない	9.7
4. そう思わない（理由： 無回答	1.1 0.5

ご協力ありがとうございました。